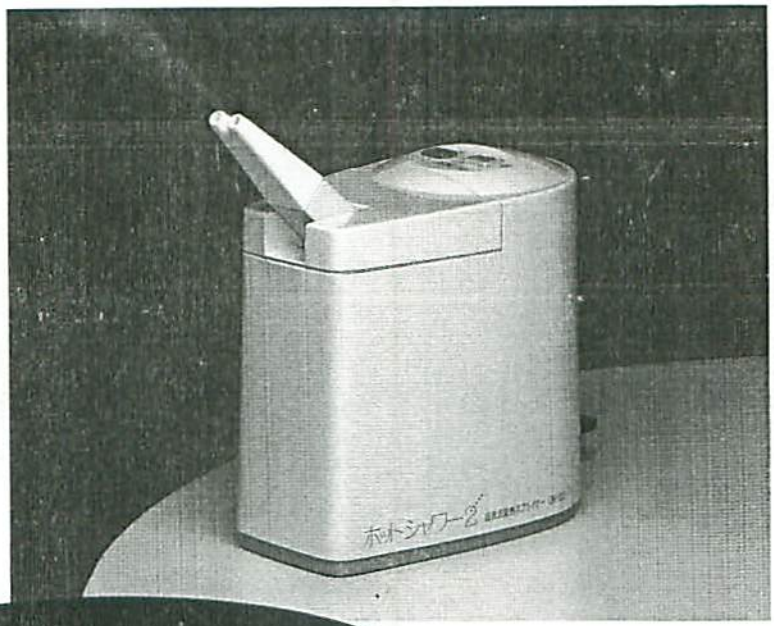
エー・アンド・デイ超音波温熱吸入器 UN-132

ホットシャワー2



取扱説明書

保証書付

取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
また、ご使用の際いつでも本書を見られるように保管してください。

こんな時にご使用ください

こんな症状のとき本器で吸入を行ってください。
傷んだノド、鼻の粘膜にうるおいを与え、痛みや不快感を和らげます。

- ●風邪や花粉症による鼻水、鼻づまりに
- ●たばこの吸いすぎによるノドがれに
- ●声の出しすぎによるノドがれに
- ●ほこりっぽい所にいたとき、外出帰りのノドの不快感に

もくじ

安全にお使いいただくために……1
本体・付属品を確認してください……1
各部の紹介……2
使い方
1．吸入液を用意します……4
2．吸入液を入れます……4
3．ノズルを取り付けます……5
4．電源を入れます……5
5．吸入を始めます……6
使い終わったら……7
修理を依頼される前に……9
付属品別売リスト……10
仕様……10
製品に関するお問い合わせ／保証規定／保証書……11

A&D エー・アンド・デイ

Printed in china 12:4003203F

安全にお使いいただくために

本書には、あなたや他の人々への危害や財産を未然に防ぎ、お買い上げの本器を安全にお使いいただくため、守っていただきたい事項を記載しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本書をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 喘息などの治療中の方は、必ず医師に相談の上ご使用ください。
- 事故を防ぐため、子供や身体の不自由な人が本器を使用する場合は、必ず助けとなる人が付き添ってください。
- ヒータ部は高温になっていますので、お取扱いの際は充分に注意してください。
- 吸入以外でのご使用は絶対におやめください。
- 使用中に身体に異常が認められた場合は、速やかに使用を中止してください。
- 極端に高温になったり、焦げ臭いにおいがしたり、動かなくなった場合は、電源スイッチを切り、電源コードを抜いて速やかに使用を中止してください。
- 使用後は電源スイッチを切り、電源コードを抜いて、ヒータが冷めてから保管してください。火傷や火災の原因になります。
- 使用後は水分を残さず充分に乾燥させて保管し、長期保管後はよく清掃してからご使用ください。
- 子供のいたずらによる事故を防ぐため、本器は子供の手の届かない所に保管してください。
- 改造や修理は、修理技術者以外は行なわないでください。
  保証の対象外になるばかりか、本器を損傷したり火災の原因になります。

⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 本器は精密機械ですので、丁寧に扱ってください。強い衝撃を与えると故障の原因になります。

本体・付属品を確認してください

この取扱説明書の他に本体と付属品が全てそろっていることを確認してください。
万一品物がない場合は、お買上げいただいた販売店または弊社の最寄りの営業所にご相談ください。

本体／付属品（各1個）：口ノズル・鼻ノズル・計量スプーン・計量カップ・電源コード

各部の紹介（P.00）は使用詳細ページです。

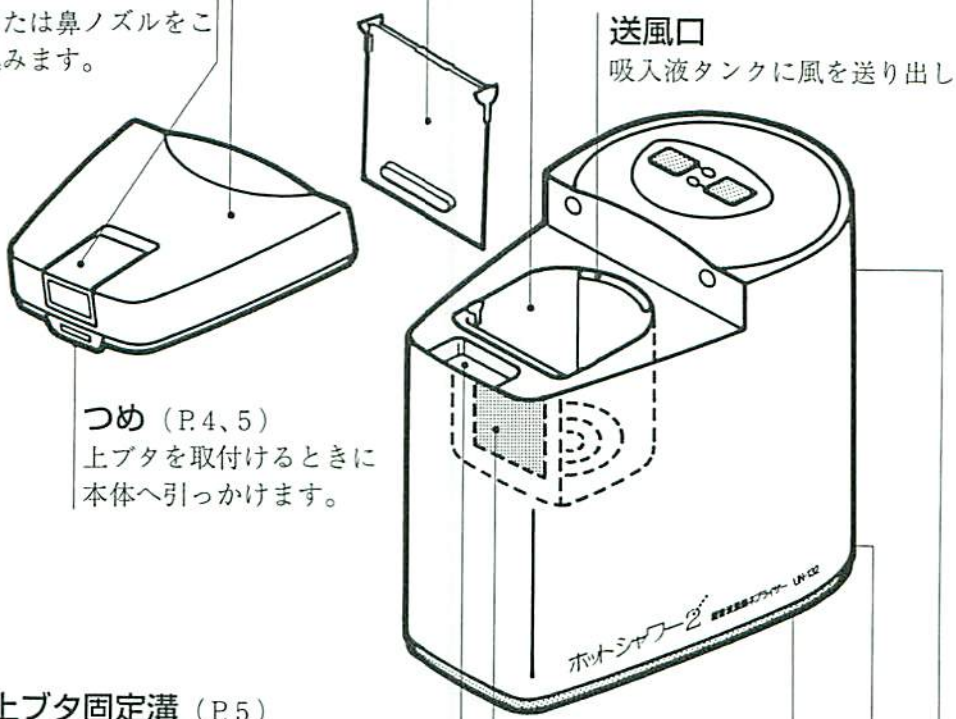
上ブタ（P.4、5）
本体の上に付くカバーです。
運転中は外さないでください。

吹き出し口（P.5）
吸入液が霧になって吹き出します。口または鼻ノズルをここに差し込みます。

仕切り板（P.5、8）
ヒータ槽と吸入液を霧にする槽とを仕切ります。

吸入液タンク（P.4）
吸入液を入れる所です。

送風口
吸入液タンクに風を送り出します。



つめ（P.4、5）
上ブタを取付けるときに本体へ引っかけます。

上ブタ固定溝（P.5）
上ブタのつめを本体に固定する溝です。

ヒータ
霧を温めます。

水抜き穴
故障防止のため吸入液を排出する穴です。

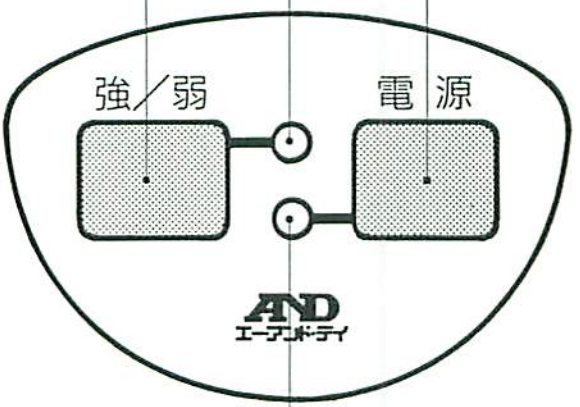
電源ソケット
電源コードを接続します。

吸気口（P.8）
空気を本体に取り込みます。

強／弱ランプ（P.6）
噴霧の強弱状態を表示します。
点灯……強
消灯……弱

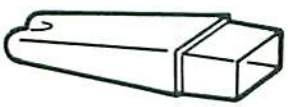
強／弱スイッチ（P.6）
噴霧の強さを切り替えます。
押すと強弱が交互に替わります。

電源スイッチ（P.6）
電源のＯＮ／ＯＦＦをします。



電源ランプ（P.6）
電源スイッチをＯＮにすると点灯します。
予熱中……点滅
吸入中……点灯
終了前……点滅

口ノズル（P.5、6）
口の吸入用です。



鼻ノズル（P.5、6）
鼻の吸入用です。

計量スプーン（P.4）
生理食塩水を作るとき、
食塩の量を計ります。

計量カップ（P.4）
吸入液の適正量を計ります。

電源コード（P.5）
家庭用電源（AC100V）と本体を接続します。

使い方

1. 吸入液を用意します。

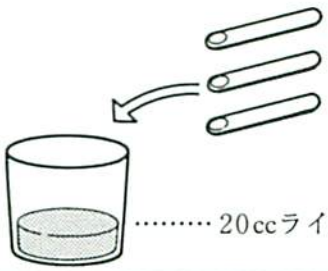
水または生理食塩水を付属の計量カップの20ccラインまで入れます。

※生理食塩水(0.9%食塩水)を使う場合、下記の手順でご自分で作られるか、薬局・薬店にてお求めください。

⚠警告

吸入液には水、生理食塩水または医師により処方された薬液をお使いください。
薬液使用の場合は、必ず医師の指導に従ってください。
上記以外の物質を使用すると、あなたの健康を害する恐れがあります。

生理食塩水の作り方



1. 水を付属の計量カップの20ccラインまで入れます。
2. 食塩を計量スプーンで山もり3杯、計量カップに入れます。
3. よくかき混ぜて、食塩を溶かします。

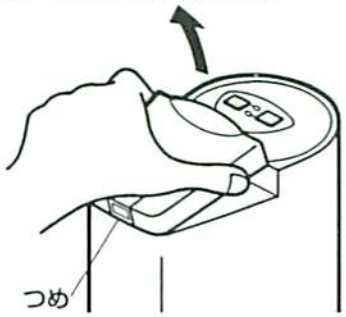
⚠注意

食塩の固まりを残さないでください。噴霧能力が落ちる原因になります。

2. 吸入液を入れます。

※電源コードは、まだ接続しないでください。

① 上ブタを開けます。
上ブタの両わきを持ち、矢印の方向に引き上げ、つめをはずします。



② 吸入液を静かに吸入液タンクに入れます。

⚠注意

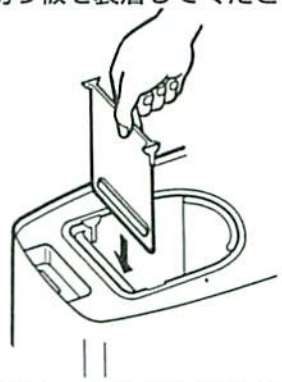
吸入液の量は、入れすぎたり、少なすぎないようにしてください。霧の出が悪くなる原因になります。

⚠注意

ヒータ面や送風口へ吸入液を入れないようにしてください。
火傷や誤動作の原因になります。

※吸入液タンクの底に見える液体は、本器が機能するために必要なものです。交換は不要です。
※吸入液を送風口へ間違えて入れると、故障防止のため本器底の水抜き穴から流れ出てきます。

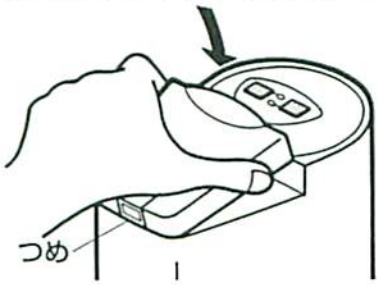
③ 仕切り板を装着してください。



⚠注意

ご使用時には本体内部の「仕切り板」が必ず装着されていることをご確認ください。「仕切り板」を装着しないと噴霧温度が上昇し、火傷や誤動作の原因になります。

④ 上ブタを本体に取り付けます。

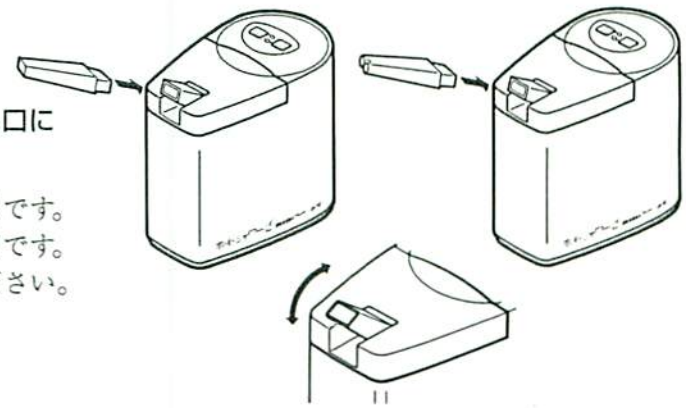


上ブタの両わきを持ち、つめを固定溝に引っかけてから、パチンと音がするまでフタを押し込みます。

3.ノズルを取り付けます。

① 口または鼻ノズルを吹き出し口にしっかりと差し込みます。

口ノズル――口からの吸入用です。
鼻ノズル――鼻からの吸入用です。
用途に応じて使い分けてください。

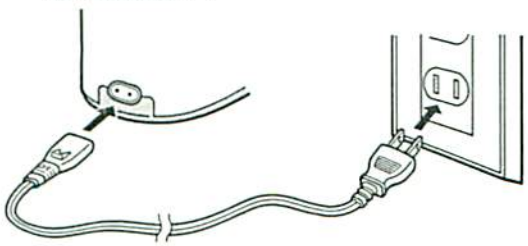


② お好みの角度にします。

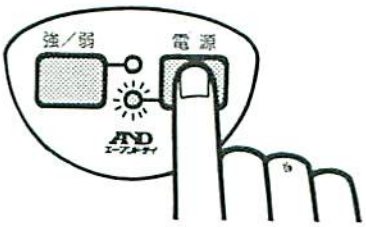
4. 電源を入れます。

① 電源コードのプラグを、本体の電源ソケットに根本までしっかりと差し込みます。

② 電源コードを、コンセントにしっかりと差し込みます。



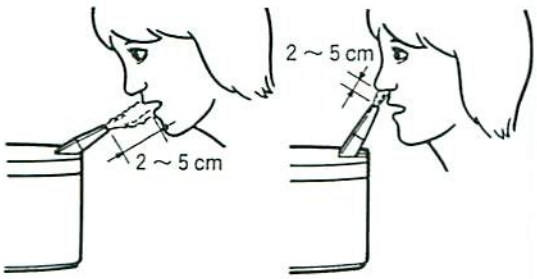
③ 電源スイッチを押します。



ヒータ予熱のため、約15秒間電源ランプが点滅します。
予熱完了すると電源ランプは点滅から点灯に変わり、噴霧を始めます。

5. 吸入を始めます。

① 口または鼻をノズルに近づけます。
口または鼻ノズルとの距離は２～５cm



⚠警告

使用中に身体に異常を感じたときは、使用を速やかに中止してください。

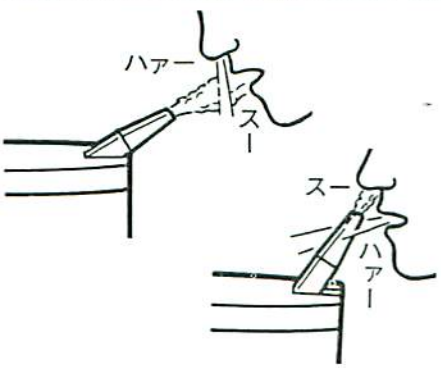
⚠警告

吸入は１回５分以内にしてください。続けての吸入はおやめください。低温火傷をする恐れがあります。口、鼻が熱いと感じられたら、ノズルからさらに口、鼻を離して吸入してください。

② 噴霧を強くしたいとき。
強／弱スイッチを押します。

強／弱ランプが点灯し、「強」になります。
もう一度押すと、強／弱ランプが消灯し「弱」になります。
強／弱ランプ点灯 —— 「強」
強／弱ランプ消灯 —— 「弱」

③ 口吸入のとき、口から吸って鼻から吐きます。
鼻吸入のとき、鼻から吸って口から吐きます。

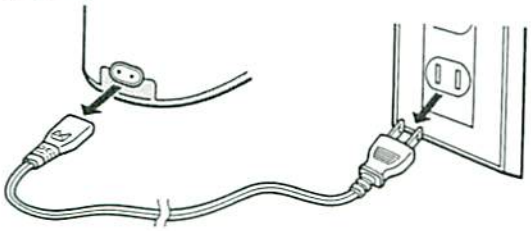


１回の動作時間は約５分間です。
終了約10秒前になると、電源ランプが点滅し自動終了します。このとき、電源ランプは、消灯します。
途中でやめたいときは、電源スイッチを押してください。
続けてご使用になる場合には、本体を５分以上冷やして残った吸入液を捨てP.４の１からやり直してください。

使い終わったら

1. 電源コードを抜きます。

コンセントと本体から電源コードを抜きます。
長時間使用しない時も、電源コードを抜いてください。



⚠警告

使用直後のヒーター部は高温になっておりますので、お取り扱いの際は充分ご注意ください。

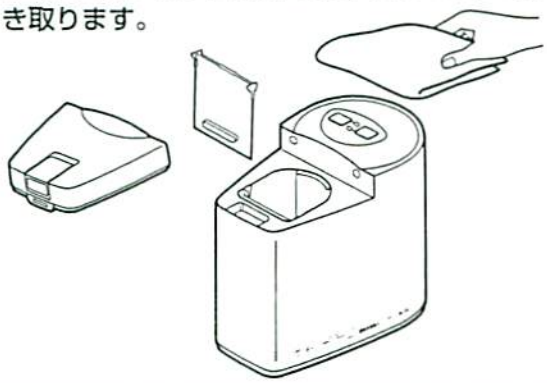
2. 吸入液を捨てます。

本体が十分に冷えてから上ブタを外し、吸入液タンクに残っている吸入液を捨てます。

※吸入液タンクの底に見える液体は、本器が機能するために必要なものです。交換は不要です。

3. 清掃を行ないます。

本体・上ブタ・仕切り板・吸入液タンク・ヒータ・ノズルに付いた水滴を、良く乾いた布で拭き取ります。



本体の汚れは、中性洗剤または水を湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。
上ブタ固定溝などは、綿棒などで水滴や汚れを拭き取ってください。
清掃後はよく乾かしてから保管してください。
※ノズルは熱湯消毒できます。

⚠警告

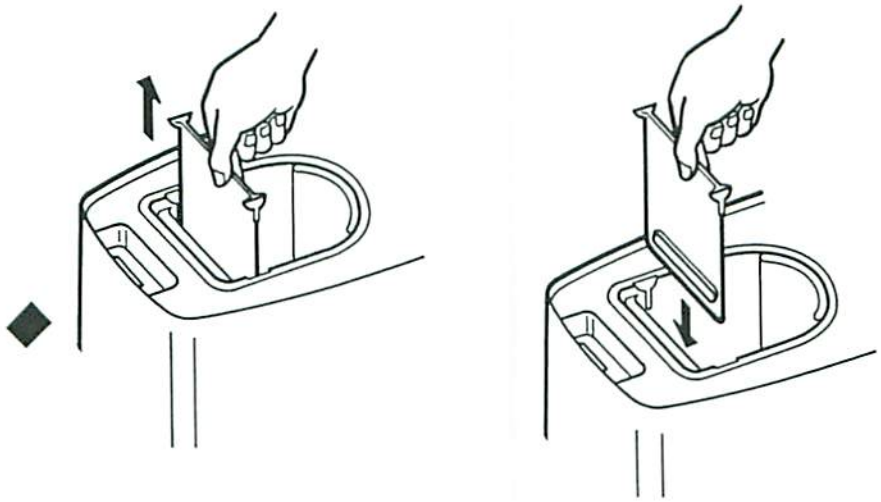
本体を水で丸洗いしないでください。
故障や感電する恐れがあります。

⚠注意

衛生的にお使いいただくために、しばらくご使用にならなかった場合は消毒用アルコール等で上ブタ、吸入液タンク、ノズルを除菌してご使用ください。
変形や変色の原因になりますので、シンナー等の強力な洗浄剤で本器を清掃しないでください。中性洗剤または水を柔らかい布で湿らせて軽く汚れを拭き取ってください。
ヒータ面を清掃するときは、十分に冷やしてから行なってください。

仕切り板のはずし方・もどし方

はずし方：指でつまんで上に引き上げてはずします。
もどし方：吸入液タンク両端の溝に入るようにし、上から差し込みます。



吸気口の清掃

吸気口にゴミやほこりが付着していると、噴霧能力が落ちる原因となります。
ブラシ等を利用して取り除いてください。

修理を依頼される前に

⚠警告

改造や修理は、修理技術者以外は行なわないでください。保証の対象外になるばかりか、本器を損傷したり火災の原因になります。

修理を依頼される前に、次のことをもう一度お確かめください。

症　状	点　検	処　置
電源スイッチを押しても電源ランプが点灯しない!	●電源コードがコンセントおよび本体に正しく差し込まれていますか?	電源コードを差し直す。
15秒以上たっても霧が出ない!	●吸入液は入っていますか? ●吸入液が多すぎませんか? ●吸入液が少なすぎませんか?	吸入液をカップで入れ直す。
霧の出が悪い!	●上ブタはきちんと閉っていますか? ●吸入液が多すぎませんか? ●吸入液が少なすぎませんか?	上ブタを閉め直す。 吸入液をカップで入れ直す。
霧の温度が熱すぎる! 冷たすぎる!	●仕切り板は正しく取付けてありますか?	仕切り板を取付け直す。
「ポコ」、「カチ」等音がする!	温度スイッチ、リレーなどの音で故障ではありません。	
吸入液タンクの底に水が入っている!	霧を発生させるためのものです。捨てる必要はありません。	
本体から水が漏れる!	水抜き穴から漏れていませんか?	吸入液を送風口へ間違えて入れると、故障防止のため本器底から流れ出てきます。

以上のことを確認の上で異常がある場合は、
お買い上げの販売店もしくは最寄りの弊社営業所に修理をご依頼ください。

付属品別売リスト

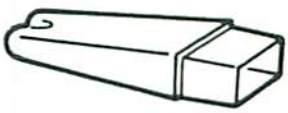
品名：ノズルキット

品番：ＡＳ：ＵＮ-132-01

計量カップ

計量スプーン

口ノズル×２



鼻ノズル×２

仕様

定格	：AC100V　±10V、50Hz／60Hz±1Hz　85W、短時間定格５分間
霧化量	：強……約1.3cc／分　　弱……約0.7cc／分
霧化粒径	：約５ミクロン
霧温度	：43℃±３℃（室温25℃、鼻ノズル使用時）
寸法	：巾110×奥行185×高さ178mm
重量	：約1.3kg（本体のみ）
１回動作時間	：約５分間
付属品	：計量カップ、計量スプーン、口ノズル、鼻ノズル、電源コード、取扱説明書
医療用具承認番号	：07B輸第0751号
効果・効能	：上気道及び鼻腔の加湿・加温

©1995 株式会社　エー・アンド・デイ
株式会社　エー・アンド・デイの書面による許可なく複製・改変・翻訳を行なうことはできません。

このマニュアルの記載事項および製品の使用は、改良のため予告なしに変更する場合があります。

ラジオやテレビのそばでこの製品を使用すると、雑音が入ることがあります。